

令和6年度 事業計画

【美術館運営方針】

- ①市民の関心の高いテーマや社会の今日的な課題に留意し、魅力ある企画展や館所蔵品展を実施する。
- ②生涯学習の場として普及活動を充実し、美術への関心を高める。
- ③長岡市ゆかりの美術資料の調査研究と収集・保存を行い郷土の作家を広く紹介する。

1 展覧会事業

企画展3本、館所蔵品展2本、こども関連の作品展2本を計画。春の企画展は4年に1回開催する日本刀の大型展示、夏の企画展は、人気の写真家の作品展、秋の企画展は、長岡市で寄贈を受けた松岡達英さんの原画展とした。

| 展覧会名 | 会期 | 内容 |
|-------------------|--------------------------|---|
| 館所蔵品展 ～春の展示～ | ① 4月1日～14日 ② 3月8日～30日 | 日本画・洋画・書などの館所蔵作品を紹介。 |
| 日本刀の美V | 4月27日～6月23日 | 日本美術刀剣保存協会長岡支部の協力で4年に1度開催(R2年度 観覧者数6034人)。 |
| 写真展 星野道夫 悠久の時を旅する | 7月6日～9月8日 | 星野道夫(千葉県出身 1952-1996) ア拉斯カの自然と人々をテーマに写真と文章で記録し発表。1996年8月、カムチャツカ半島で取材中にヒグマに襲われて急逝。アニマ賞・木村伊兵衛写真賞受賞。 |
| 松岡達英原画展 | 9月21日～11月24日 | R5年、長岡市が寄贈を受けた絵本原画など約400点の中から約100点を展示。 |
| 第18回ながおかのこども作品展 | 12月7日 ～令和7年1月26日 | 市内の小・中学生・園児の絵画や工作など約700点を展示。 |
| ふるさとのこどもたち展 | 2月1日～2月24日 | 柄尾地域の園児の絵画・工作を展示。 |

2 普及事業(予定)

- ① 造形講座(講師から専門的な技術を学ぶ)「陶芸講座」など
- ② ワークショップ(誰でも気軽に参加し、美術に触れる機会を設ける)
「夏休み☆こども造形講座」「つきいち☆アート」など
- ③ イベント(とちびまつり、展覧会関連イベントなど)
- ④ 保育園・学校等への個別対応など